



インドIT人材と日本企業のマッチングを行うコンサルタント・キャリアアドバイザー【英語を活かせる】【フルリモート/在宅】

未経験の場合も業務委託から正社員登用あり

募集職種

採用企業名

Tech Japan株式会社

求人ID

1455288

業種

その他（人材サービス）

会社の種類

中小企業（従業員300名以下）

外国人の割合

外国人 少数

雇用形態

正社員

勤務地

東京都 23区, 千代田区

給与

450万円～800万円

休日・休暇

週休二日制

更新日

2025年03月25日 10:00

応募必要条件

職務経験

3年以上

キャリアレベル

中途経験者レベル

英語レベル

ビジネス会話レベル（英語使用比率: 50%程度）

日本語レベル

ネイティブ

最終学歴

大学卒：学士号

現在のビザ

日本での就労許可が必要です

募集要項

■仕事内容

IT/テクノロジー分野で世界トップレベルのインド工科大学出身者を中心とした、優秀なインド人材と面談していただき、能力や将来のキャリアプランをヒアリングしながら、キャリアについてアドバイスおよび適切な日本企業の推薦を行っていただきます。

単なる人材紹介にとどまらず、採用後しっかりと定着するようにサポートする事で、紹介して終わりではない、企業および

候補者にとって価値あるサービスを提供していきます。スキル・志向性に応じ、企業に対する採用戦略・組織に関するコンサルティングも担って頂きます。

具体的には...

- ・グローバル人材（主に高度インド人エンジニア）採用、マネジメント業務
- ・グローバル人材との面談、ヒアリング
- ・クライアント企業（日本企業）とのヒアリング
- ・採用戦略立案、採用プロセス設計
- ・採用後の定着支援
- ・収益管理
- ・ベンチマーク、競合事業の構造分析 ほか

スキル・資格

<必須スキル>

2点必須（①+②）

①以下いずれか

- ・人材業界もしくは人事のご経験
- ・エンジニア、デザイナー等IT技術に関わるご経験
- ・ディープテック業界（AI・IoT・ロボティクス・航空・バイオ他）での勤務ご経験のいずれか

②ビジネスレベルの英語力

（グローバル/インド人の候補者と会話頂きます。ネイティブレベルでなくて構いませんが、スムーズなコミュニケーションをして頂けることを求めます）

<人物像>

- ・当社の理念、ミッション、に共感頂ける方
- ・誰に対してもリスペクトしながらフラットで前向きな議論ができる方
- ・学習意欲が高く、どんなことから学び次の挑戦に活かせる方
- ・スピード感と責任感を持ち、成果にこだわる方
- ・インドへの何かしらの関わり・ご興味をお持ちの方
- ・変化する状況において柔軟に対応ができる方、マルチタスクができる方
- ・自走しPDCAを回せる方
- ・候補者や企業に寄り添いつつも、目標を追い数字にこだわる方

<人材業界未経験のメンバーも活躍中>

IT/テクノロジー分野出身（20代後半）

戦略コンサルティング出身（30代前半）

組織/採用コンサルティング出身（20代後半）

【雇用形態】

正社員

想定年収：500万～800万円

月給：40万～60万円

【福利厚生】

各種社会保険：雇用保険、厚生年金、健康保険

完全フルリモート

服装自由

会社説明

インド工科大学等10校と連携

日本にいなから優秀な学生の母集団形成を

インドIT・デジタル人材特化型総合プラットフォーム

「需要高まる優秀なインド高度IT・デジタル人材と日本企業をより効率的・効果的に結ぶことが求められている」

2020年よりTech JapanではJETROと共同で「在日インド高度人材の実態調査」*を実施。

また経済産業省主催、在京インド大使館協力のもと、日本企業によるインド採用を加速させるために、関係者を集めた課題の洗い出し、解決方法についてのブレインストーミング、それを実行できるプラットフォーム構築に向けた議論の場として「日本企業によるインド採用 Working Group」を運営してきました。

これらの調査や日本企業およびインド大学からの要望を受けて、課題を解決し採用を加速させるオンラインプラットフォームを用意しました。

日本企業はオンラインプラットフォームを通して、効率的かつ効果的にインド工科大学等の学生に対してインターンシップの募集および選考を進めることが可能となります。

Tech Japanのオンラインプラットフォーム・インターンを活用

Tech Japanのオンラインプラットフォームを活用してインターンを募集することで、日本にいなから優秀な学生の母集団を形成します。従来までは、大学毎に統一性のないフォーマットを数枚から十数枚記入する必要がありましたが、プラットフォームの統一により、より簡単にインド工科大学等の複数の大学にアプローチが可能となります。

またインターンを通じて相互理解を深め、インターン終了後には、良い成果を残した学生に対して内々定オファーを出すことが可能となります。